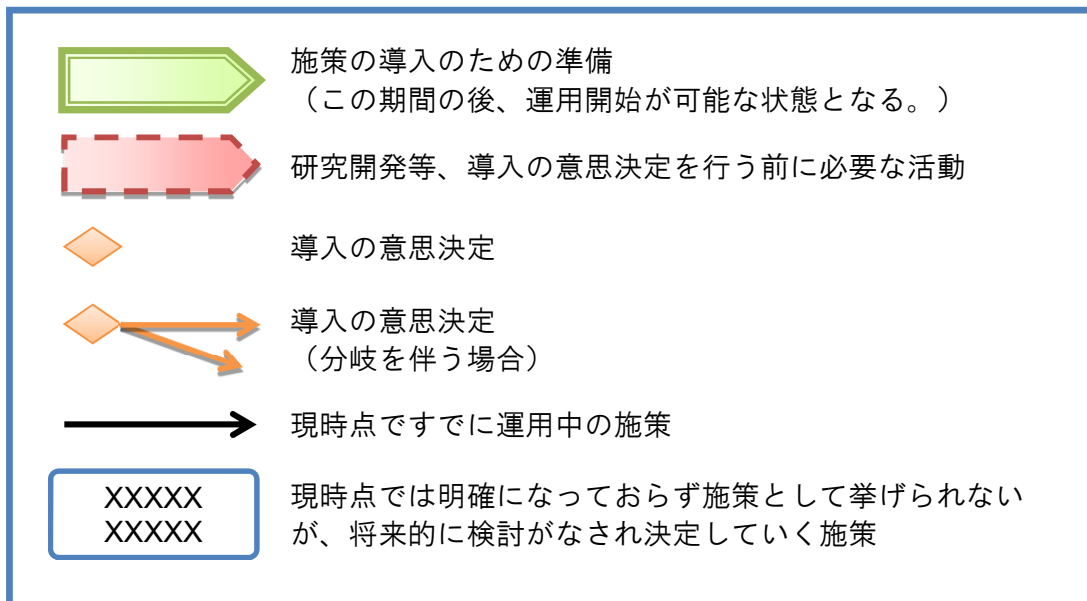


CARATSロードマップ(2019年度見直し案)

凡例



分類	施策ID	施策名	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026以降			
情報管理	EN-1	情報処理システムの高度化	動的訓練空域検証・評価(OI-2)																			
			統合システム等整備期間										システム高度化により対応									
			上昇・降下最適プロファイル算出(OI-13)	固定的なメタリングフィックスでの運用(OI-19)	動的なメタリングフィックスでの運用(OI-19)	空域・交通量のシミュレーション(OI-1,3,6)	空域の柔軟運用に対応した交通流予測及び運用支援(OI-3,6)	高精度の時間管理(OI-16,18)	飛行場面スケジューリング(OI-23)	コンフリクト検出(OI-20)	航空機動態情報を活用した管制支援機能(OI-20,22)	4次元軌道算出・共有・調整(OI-15,17)	運航前の軌道最適化(OI-17)	リアルタイムな軌道修正案提供(OI-22)								
EN-2	データベース等情報基盤の構築	FODB																				
		GIS情報データベース	国内における国際標準データ様式の採用	FF-ICE (Filingサービスの一部) (Flight Data Requestサービス)	FF-ICE (Planningサービス)	デジタルNOTAM	4D気象データベース															
		海外とのIPネットワークの構築	SWIM(地対地SWIMの導入)	SWIM(空地SWIMの導入)	SWIMガバナンスの確立																	
EN-3	情報共有基盤	MGDへの取組																				
		MGD2への取組																				
		MGD:ミニ・グローバル デモンストレーション																				
航空気象	EN-4-1	気象観測情報の高度化/空港周辺及び空域の観測情報の統合化	空港周辺及び空域の観測情報の統合化(統合画面)																	空港周辺及び空域の観測情報の統合化(4D気象データベースの利用)		
	EN-4-2	気象観測情報の高度化/空港周辺及び空域の観測情報の高度化	低高度レーダーエコー処理装置																	レーダー・ライダーの高度化	複数の観測データを活用した観測情報の高度化の検討(技術検討)	複数の観測データを活用した観測情報の高度化の検討(技術信頼度・精度向上、実用化検討)
	EN-4-3	気象観測情報の高度化/機上観測情報の活用	DAPsによる気象観測データの活用																	EDRの活用	新たなセンサーによる気象観測データの活用	
	EN-4-4	気象観測情報の高度化/新たなセンサーの導入や既存センサーの充実	衛星による新たな観測情報																	積雪・降雨等の観測の高度化の研究開発・評価		
	EN-4-5	気象観測情報の高度化/火山灰観測の高度化	火山灰観測の高度化の研究開発・評価																	高度化した情報提供に向けた研究開発・評価		
	EN-5-1	気象予測情報の高度化/高度化した観測情報の活用	DAPsによる気象観測データの活用																	EDRの活用	新たなセンサーによる気象観測データの活用	
	EN-5-2	気象予測情報の高度化/予測モデルの精緻化	予測モデルの精緻化等による高頻度・高解像度予測の実施																			
	EN-5-3	気象予測情報の高度化/新たな予測情報の提供	飛行場予報の拡充																			
			短時間予測の実施																			
			予報要素の拡充																			
EN-5-4	気象予測情報の高度化/予測情報誤差(信頼度)の定量化	予測情報誤差の定量化																				
EN-6	気象情報から運航情報、容量への変換	気象情報と運航情報を関連付ける指標の研究・開発																				
		運航情報と空域・空港容量を関連付ける指標の研究・開発																				

